



XBRLシンポジウム

金融分野における XBRLの利用

2007年3月13日

XBRL Japan金融委員会

柴田 誠

金融分野におけるXBRL実用化の進展

1. 国税電子申告での採用

- 会計パッケージによる対応の拡大
- 電子申告データの融資業務への活用

2. 企業の情報開示での利用(EDINET、TDnet)

- 開示用データ作成のXBRL対応
- XBRLを利用した企業内容分析の拡大

3. 日銀による金融機関等報告用データ受付

- 報告データのXBRL化拡大

XBRL Japan金融委員会の活動

データ利用者サイドからのXBRL実用化への取り組み

1. 検討テーマ

- 金融業務分野を中心としたXBRL利用
- ユーザーの立場で実用化に関する課題整理

2. 実証実験の実施

- 第4回実証実験(国税電子申告データの利用)

3. 事例の紹介・情報共有

- ユースケース(東証試験公開データの活用)

第4回実証実験実施の背景

■ 国税電子申告システム(e-Tax)におけるXBRL採用

- 法人税申告に添付する財務諸表作成に必須
金融機関が融資先から紙でもらう申告書及び添付決算書の電子化が可能に

■ e-Tax 利用促進の動き

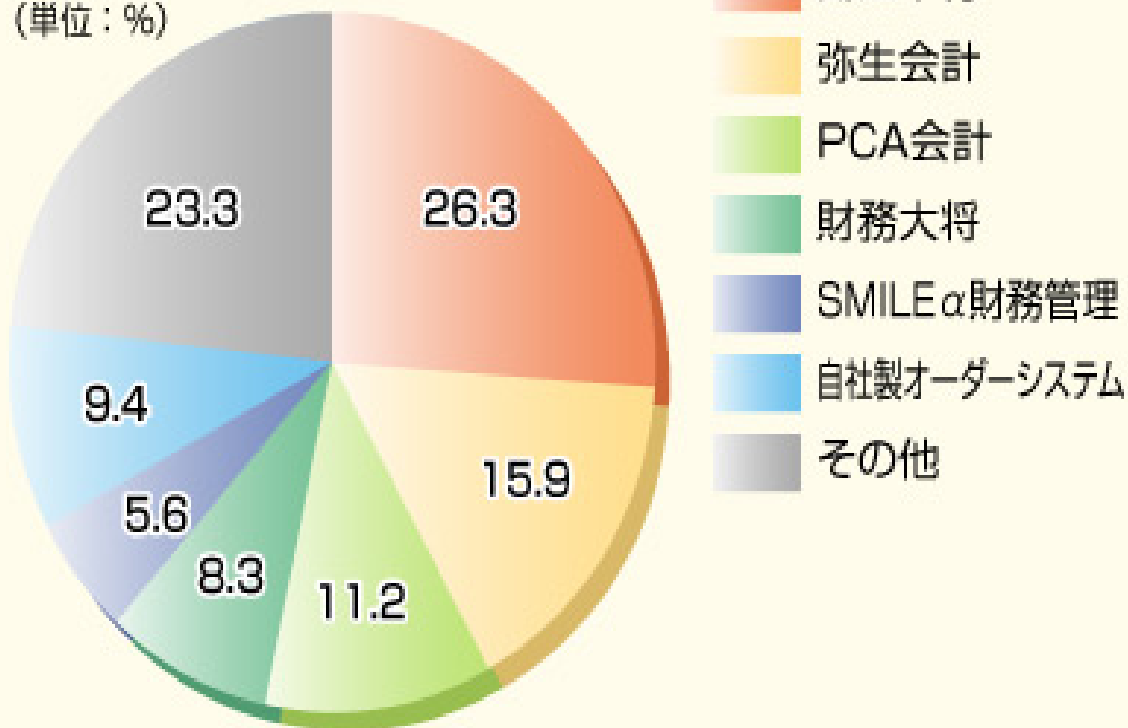
- 国税関係各手続のオンライン利用率目標: 50%(H22年度)
『国税関係手続のオンライン利用促進に向けた取組』

■ 金融機関によるe-Tax利用企業への対応の動き

- 新銀行東京、電子融資申込サービスを開始(H18/4)
- 三菱東京UFJ銀行、申告書データの受付を開始(H18/10)

【ご参考】 会計パッケージによるXBRL対応

N=339
(単位：%)



左図のシェア調査をもとにした場合、国税電子申告用にXBRL対応を行っている会計パッケージは6割に達している

財務管理パッケージのシェア (ITpro記事より)
(年商50億円未満, Nは有効回答数)

XBRL Japan金融委員実証実験の歩み

■第1 回(2004年春)

- XBRLデータ利用可能性の確認

■第2 回(2004年秋)

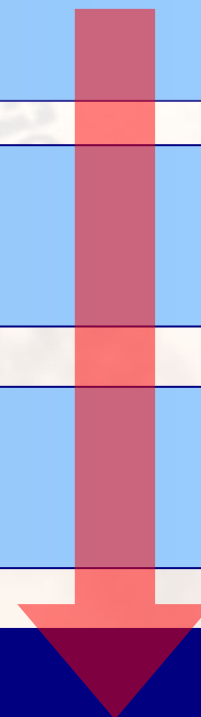
- 融資業務用のタクソノミ作成

■第3 回(2005年秋)

- 実際のシステムを使った検証

■第4 回(2006年秋～)

- 実際のデータ(e-Taxデータ)を使った検証



第4回実証実験の概要

■ 目的

- e-Taxサンプルデータを参照できる環境を準備し、参加者に二次利用検討のための情報を提供
- 金融機関を中心とするe-Taxデータ二次利用の促進

■ 概要

- 21の企業・団体が参加
- 会計・税務申告用ソフトベンダから提供されたe-Taxサンプルデータを使用

実施した内容

■第1フェーズ

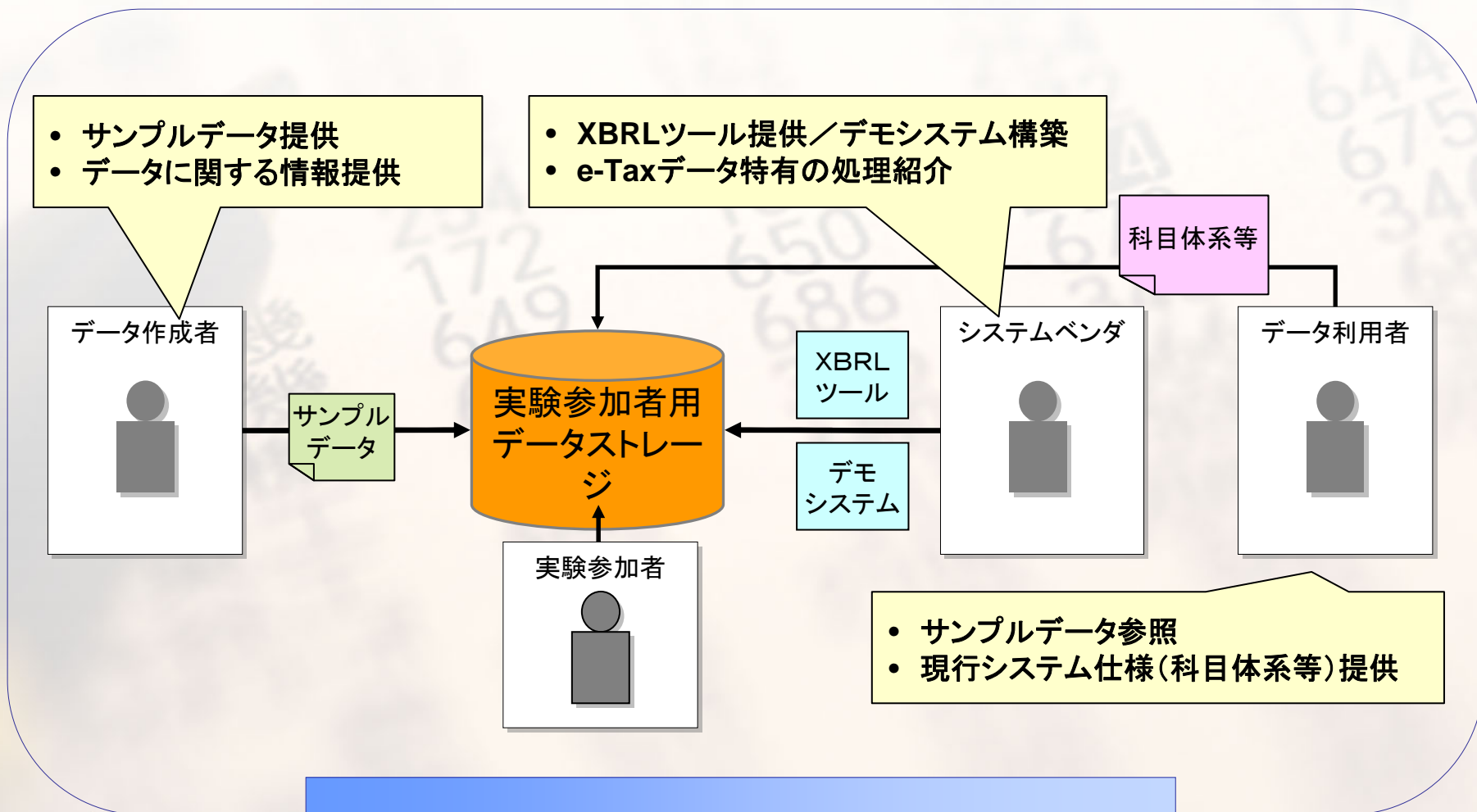
- e-Taxデータ(財務諸表部分)を参照するための手順紹介
- システムベンダ提供ツールを利用し、データ内容を参照



■第2フェーズ

- 「e-Taxデータの分析」「既存システムへの接続を想定したデータ変換」等
- デモシステム構築による課題の共有

実証実験の実施イメージ



利用上の課題洗い出し・共有

認識された課題(第2フェーズ実験より)

- ①BSで460、PLで360の勘定科目を、既存分析システムの勘定科目に割り当てる処理が必要

【税務申告用財務諸表タクソノミ】

現金及び預金	
現金	
小口現金	
当座預金	
普通預金	
定期預金	
〇〇預金	拡張された科目
.....	

【分析システム】

現金	
預金	
.....	

- ② 拡張(科目追加)されたタクソノミへの対応(申告用ソフトベンダごとの拡張あり)

・・・その他、XBRLデータの科目属性に応じた加算・減算処理や、元データの金額設定方法に応じた処理が必要

実証実験をめぐる今後の課題

■ 第3フェーズの展開

- 実用を想定した個別検討
- e-Taxサンプルデータ公開

■ 認識された課題の検討

- 実務に沿った課題の整理
- 業務ニーズに応じた対応の具体化

■ 「効果的なデータ2次利用」に向けた情報共有

- タクソノミの改変やバージョンアップに伴う対応
- 実証実験や事例に関する情報の蓄積

東証試験公開データを使ったユースケース

東京証券取引所による決算短信XBRLデータ試験公開

【試験公開の目的】

- ・ 「誰でも自由に“XBRL”を体験できる環境」を提供
- ・ XBRLに対する認知度の向上
- ・ 導入に向けた取組み促進

専用サイトにて試験公開(2006年4月25日より)

- ✓ 各業種より33社
- ✓ 各社3期分インスタンスデータ
- ✓ 東証開発タクソノミ(プロットタイプ)利用 (Spec.2.1)
- ✓ 表示・分析ツール利用可能



XBRL Japan金融委員会による実証実験

「投資家・アナリストによるXBRLデータの利用可能性」を12のユースケースを利用して検証。(結果は、デモ・スライドの方で詳しくご案内しています)

(注)本資料はXBRLの啓発のみを目的としており、個別の銘柄の投資勧誘を目的として作成したものではありません
また、使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてXBRL Japanはその責めを負いかねますのでご了承ください



金融委員会における今後の取り組み

ユーザーサイドの委員会として実用的な活動を展開予定

- ① 実用化促進のための議論
- ② 実証実験の実施
- ③ XBRL動向のフォロー
- ④ 実用化例の紹介と情報共有の促進



ありがとうございました

XBRL Japan金融委員会

柴田 誠